

編集 長柄町議会広報編集特別委員会

臨時会で決まったこと 20

[illegible]

第2回定例会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結 果			高橋 智恵子	岡部 弘安	柴田 孝	川嶋 朗敬	鶴岡 喜豊	池沢 俊雄	三枝 新一	本吉 敏子	月岡 清孝	古坂 勇人	山崎 悦功	星野 一成
		議決 結果	賛成	反対												
議案第7号	契約の締結について	原案可決	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	令和2年度長柄町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	令和2年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議案第2号	国における2021年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

報告

報告第1号 令和元年度長柄町一般会計繰越明許費繰越計算書について

土砂等撤去事業他29件の繰越について繰越計算書を調製し報告するものです。

条例の一部改正

議案第1号 長柄町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染拡大による町民の皆様の苦境を真摯に受け止め、共にウイルスに打ち勝とうという想いを込めて、町長、副町長、教育長の7月分の給料について、100分の30を減額するものです。

議案第2号 長柄町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

昨年成立した通称デジタル手続法「情報通信技術の活用による行政手続法等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律」の中で、通知カードの新規発行や記載事項変更の手続き等が、5月25日をもって廃止されたことに伴い、通知カードの再交付手数料について規定を削除するものです。

議案第3号 長柄町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症による感染拡大の防止と感染した場合（疑われる場合を含む）、休みやすい環境を整備するため、国民健康保険の被保険者に傷病手当金を支給するための整備をするものです。

議案第4号 長柄町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症による感染拡大の防止と感染した場合（疑われる場合を含む）、休みやすい環境を整備する。また、後期高齢者医療被保険者に傷病手当金を支給するための整備として、千葉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正が行われ、申請受付事務を町で行うことの整備をするものです。

議案第5号 長柄町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令が公布されたことにより、令和元年10月の消費税率10%への引上げによる増収分が満年度化されることに伴い、低所得者のさらなる保険料の軽減を行うものです。

議案第6号 長柄町重度心身障害者（児）の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

千葉県重度心身障害者（児）医療給付改善事業費補助金交付要綱が改正され、その対象者に精神障害者保健福祉手帳1級を所持する者が追加されたことから、長柄町重度心身障害者（児）の医療費助成に関する条例の一部を改正し、同様に精神障害者保健福祉手帳1級を所持する者を追加するものです。

契約の締結

議案第7号 契約の締結について

令和元年10月25日の豪雨により、被災した「ながらこども園」の災害復旧工事を実施するもので、事業の内容は、床の張替え、家具の交換、空調設備の交換及び外溝工事を実施するものです。去る6月2日に一般競争入札を実施したところ、1億1,308万円で、千葉県長生郡一宮町一宮3178番地 片岡工業株式会社代表取締役 片岡暉雄 氏が落札し、仮契約を締結したことから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

補正予算

議案第8号 令和2年度長柄町一般会計補正予算（第4号）

予算現額に8,589万9千円を追加し、補正後の予算総額を51億5,208万4千円とするものです。
主な内容は、地方創生臨時交付金の活用を見込んだ各種事業に係る経費などです。

議案第9号 令和2年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

予算現額に52万円を追加し、補正後の予算総額を9億9,452万円とするものです。
主な内容は、新型コロナウイルス感染症により労務に服することができなくなった国民健康保険の被保険者に対する傷病手当金を計上するものです。

請願・議員発議

今定例会に次の請願が提出され、本会議での審議の結果、全会一致で採択されました。

また、採択された請願に係る意見書の提出については、議員発議の発議案として審議され、全会一致で可決し、関係行政庁へ意見書を提出しました。

件 名	請 願 者	紹介議員	結 果	
請願第1号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 秋田 秀博	三枝 新一	採 択	全会一致
請願第2号 「国における2021年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 秋田 秀博	三枝 新一	採 択	全会一致

一般質問

—議員6名が町政を問う—

三枝新一議員（二問一答方式）

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

問 議員

政府、県支援の他に本町独自の支援の考えを伺う。

答 町長

長柄町子育て世帯応援給付金給付事業は、コロナの感染防止のため、自宅での子育てを余儀なくされている保護者への経済的支援を図る観点から、臨時的な給付措置として実施する。町在住の0歳から高校3年生までの子を持つ世帯を対象として一人につき1万円を支給する。もう一つは、長柄町企業等応援給付金で、この度の事態の影響を受け、令和2年1月から12月

護者とのコミュニケーションを維持した。また、計画的に休校期間を過ごせるよう家庭学習予定表の作成を行い、生活スケジュール等を決めさせ規則正しい生活を促してきた。

問 議員

外出自粛、休校によって親子で過ごす時間が増える事でトラブルが増し、子供の虐待のリスクが増加すると考えるが対応及び対策を伺う。

答 教育長

各学校においては、休校期間中、家庭訪問や電話連絡及び分散登校等により、児童生徒の心身の健康状態を確認してきた。

問 議員

休校によって育ち盛りの子どもたちの給食がなくなり、自宅の食が主となり「食」のバランスが悪くなると思われるがどのように考えているのか伺う。

答 教育長

各家庭の実情に応じて創意工夫された食事が提供されていたと考える。

問 議員

新型コロナウイルス感染症を理由とした差別や偏見の事例があったか。また、対処方法をどのように考えているのか伺う。

答 教育長

現在のところそのような事例は、把握していない。今後も様々な機会に、町民に対する啓発活動を行うとともに、学校教育でも思いやりの心等を育む、人権教育・心の教育を推進していきたい。

問 議員

これから梅雨の時期に入り、雨災害等が考えられるが「複合災害」時の対策及び対応を伺う。

答 町長

本定例会に感染症拡大防止対策に関わる補正予算を計上し、避難体制に万全を期したい。具体的には、避難時の健康状態の確認のための、体温計やマスク・消毒液の確保である。避難所も複数開設し、十分なスペースを確保していきたい。

2. 本町の主産業の稲作農業について

問 議員

稲作農業は、耕作者の後継者不足及び高齢化に伴い耕作放棄地が年々増加の一途をたどっている。これからどのような方向性を考えているのか伺う。

答 町長

中長期的に中規模・大規模農家に、円滑に集約が進むように、農地中間管理機構の利用等あらゆる施策を展開することが、重要であると認識している。

問 議員

集落営農の実現性について伺う。

答 町長

集落営農も一つの重要な施策である。県の指導を仰ぎながら、意欲のある集落から制度を導入していきたい。



鶴岡 喜豊 議員（一問一答方式）

1. 新年度からの防災体制・対策について

問 議員

前年度の災害を検証して、防災対策として何か新しい体制を制定したか伺う。

答 町長

昨年の災害を踏まえ、風水害の場合、その被害想定により第1配備の段階で、総務部・技術部に加え、各部長を招集する体制とした。併せて、発災直後は総務部・技術部に、分担業務が多いことから、各部からの応援体制を確保した。

問 議員

防災対策として何か新しい対策を取り入れたか伺う。

答 町長

自治会・自主防災組織との連携強化を図りたい。併せて、災害対策コーディネーターの養成を進めた

い。また、昨年の災害を踏まえ、洪水及び土砂災害のハザードマップを作成する。

2. 長柄町消防団第8支部について

問① 議員

防災意識の向上を図るために、何を行い援助しているのか伺う。

問② 議員

防災知識を育成するために、何を行い援助しているのか伺う。

答①② 町長

消防団員に向けた消防学校への入校などを実施し、その育成に努めている。

問 議員

消防組織を強化するために、何を行い援助しているのか伺う。

答 町長

団員報償金の増額、消防団員募集の強化及び消防車両や資機材の整備等を実施

し、消防団員が活動しやすい環境づくりに努めている。

3. 新型コロナウイルス時の避難所の状況について

問 議員

避難所は自然に密閉、密集、密接の3密の恐れがあり、避難所を開設する場合、感染症のリスクの高い生活になるために、感染症対策が特に重要になる。感染症対策のため、にどのような対応を考えているか。また、準備が出来ているのか伺う。

答 町長

3密を避けるため、自宅が安全な場合は自宅避難を、可能な場合は安全な地域の親戚や友人宅への避難をお願いしている。「災害時の原点は自分の命は自分で守る。」ことである。平時から家族で確認しあうこともお願いしていきたい。

4. 長柄町新公民館について

問 議員

見直しされた新しい公民館の計画をどのように考えているか伺う。

答 町長

本年度に実施設計を委託し、建設に向けて適切に実施していきたい。

問 議員

前回の計画と今回の計画の見直された大きな違いを伺う。

答 町長

建物の屋根を寄せ棟とするなど、維持修繕費用を少なくするように計画している。

問 議員

現在の中央公民館に掲示・展示してある、町民にとって歴史のある、思い入れのある掲示物・展示物は、新公民館に再度掲示・展示するのか。また、備品等はどのようにするのか伺う。

答 町長

公民館運営審議会等で検討し、適切に対応していく。

5. 燃えるごみの減量化について

問 議員

燃えるごみの袋の代金の値下げをどのように考えているか伺う。

答 町長

値下げによるごみの排出量の増加が懸念されることや、最終処分場の建設などに新たな財政負担が必要との意見があり、現行価格での合意に至っている。町の財政負担、受益者負担、ごみの減量化などの多角的な観点から総合的に判断し、組合事業であるため、構成市町村の合意が必要である。

問 議員

燃えるごみの減量化の対策をどのように実施しているか伺う。

答 町長

特化する事業はないが、本町の可燃ごみの搬入実績は、前年度と比較すると減少傾向にある。

ごみの減量化については、広域市町村圏組合と連携を図りながら取り組んでいきたい。

本吉 敏子 議員 (一問一答方式)

1. 食品ロスについて

問 議員

私たちが消費者として意識を変え、家庭における食品在庫の適切な管理や有効活用のお取り組みをはじめ飲食店等における残さず食べる運動や、持ち帰り運動の展開など、町民と業者が一体となった食品ロス削減に向けての取組みを進めることが重要である。そこで、食品ロスの削減に向けた取組みについて伺う。

答 町長

食品ロスの削減に関する法律が、昨年10月1日に施行され国や県の基本方針に従い、町の食品ロス削減計画を定めることが努力目標となつていく。基本方針が定められた地域の特性に応じた施策について検討していきたい。

問 議員

※フードドライブの取組みについて伺う。

※フードドライブとは、家庭などで余っている食品を関係団体を通じて地域の福祉団体等に提供するもの

答 町長

社会的な理解がまだ十分でないことに加え、食品の衛生的な取扱いや、トレーサビリティの観点から、活動を行う団体側の体制を懸念する声があり、安心して食品の提供を行えない状況であり、県内でも活動団体は、数少ないと聞いている。

食品ロスの削減の取組みとあわせ、各種活動についても、情報収集、ニーズの把握に努めていきたい。

2. マスクバンク事業について

問 議員

今後も新型コロナウイルス感染症の影響が長期化すると考えられるため広くマスクの寄付を募り皆様の温かい思いとマスクを必要の方に届けられるようマスク回収箱を設置し、有効利用する考えを伺う。

答 町長

感染症の影響は長期化することが、各方面で懸念されており、今後、感染の第2波、第3波に備える必要があると認識している。

マスクの過剰な蓄えは必要ないと考えるが、今から町民一人ひとりが、その時に備えていただきたい。その上で、町は一定量を備蓄し、社会福祉施設等に対応できるよう努めている。

3. 避難所の感染防止対策について

問① 議員

新型コロナウイルス感染症の感染拡大・蔓延が危惧

される中、風水害や地震などの災害が重なって発生し、避難所における感染拡大防止及び避難所運営への影響を最小限に止めるため対応マニュアルをどのように考えているのか伺う。

問② 議員

分散避難体制について伺う。

答①② 町長

対応マニュアルについては、本年度、作成予定であり作成時には、感染症対策も網羅していく。

※問②については、三枝議員、鶴岡議員の答弁に記載のとおり。

問 議員

第一次地方創生臨時交付金を活用してフェイスガードや段ボールベッドを用意する考えはあるのか伺う。

答 総務課長

フェイスガードについては防護服、体全体を含めたもので、100セット用意する予定である。段ボールベッドは追加配分があれば考えたい。

問 議員

自主防災組織の備品の一部支援ができる防災活動支援事業が今回の地方創生の交付金の第二次であると思うが、自主防災組織の助成(備品の補充など)を考えていただきたいが見解を伺う。

答 総務課長

ぜひ検討したい。

問 議員

災害時に妊産婦や重度心身障害者の方々が避難所の代わりにホテルなど宿泊施設を利用した場合の宿泊者の助成制度の創設を提案するが見解を伺う。

答 総務課長

今後検討していきたい。



高橋 智恵子 議員（一問一答方式）

1. 新型コロナウイルス感染症における教育委員会の取組みについて

問 議員

3校の休校中における学習の対応はどのように行なったか伺う。

答 教育長

小学校・中学校ともに、基本的には毎週1回の家庭訪問と電話連絡を行い、その際に、課題として学習プリントを配付した。

問 議員

自粛解除後の学習の遅れ時間は今後どのように取り戻す計画なのか伺う。

答 教育長

授業時数の確保と授業の質の向上の両面から、学習の遅れを取り戻していく。授業の質の向上は、学校現場と連携し、教職員の創意工夫とスキルアップを支援する。

2. 新学習指導要領におけるプログラミング教育について

問 議員

小学校においては、2020年度よりプログラミング教育が必修化された。現段階で2小学校においては、パソコンを活用している状況が見えない。そこで、プログラミング教育についてどのような取組みをしているか伺う。

答 教育長

プログラミング教育は、論理的に考えていく力を身に付けることが目的である。今後、現場で必要とされるソフトの検討や職員の指導力の向上を図り、プログラミング教育の狙いが達成できるように取り組んで行く。

問 議員

中学校においては、2021年度よりプログラミング教育が全面実施となる。中学校では既にタブレットに切り替えインターネット環境も整えている。

将来を考えると、小学校と違い中学校では、ある程度以上のパソコンの技術習得も望まれる。先生方のご負担も増えるが、今後中学校では今の環境をどのように活かしていくのか伺う。

答 教育長

今後、各教科のどの単元でプログラミング教育を行うのか検討し、年間指導計画に位置付ける。

3. 長柄町の福祉の取組みについて

問 議員

独居老人及び高齢者のみの世帯数を伺う。

答 町長

昨年の10月1日時点で、独居高齢者が559人、高齢者のみの世帯数が、1,050世帯である。

問 議員

これらの世帯に町が行っているサービスや取り組み、また地域の取組み（民生委員、自治会長等の活動）状況について伺う。

答 町長

高齢者等外出支援タフ

シー利用助成事業・給食サービス事業・緊急通報システム事業・緊急医療情報キット配布事業などがある。また、地域の取組みとしては、民生委員が行っている友愛訪問事業や、社会福祉協議会が行う歳末助け合い事業などがある。

問 議員

昨年の災害時にこれらの世帯に確認や配慮は十分であったか。また、今後の課題はあるか伺う。

答 町長

昨年9月から10月の台風及び豪雨による災害の際は、民生委員には発災直後からご尽力をいただき事なきを得た。今後、避難行動要支援者の把握に努め、地域の共助力の向上を図るべく、防災リーダーの育成や啓発に努めていきたい。



月岡 清孝 議員（一問一答方式）

1. 今後起こりうる自然災害に対しての防災、減災について

(1) 一宮川流域浸水対策特別緊急事業の進め方について

問 議員

上流域の当町としても、一日も早い事業を望むが、着手にあたり「地元との合意形成を図ったうえで河川整備計画を策定すること」となっている。令和6年度までの緊急事業になるが、今後の進め方について伺う。

答 町長

昨年10月の大雨による甚大な被害を踏まえ、一宮川流域における浸水対策について、流域一貫で取り組むため、去る1月29日に浸水対策の考え方や進め方について、県及び6市町村により、構成される「一宮川流域減災対策会議」が設置さ

れた。この会議の目的は、今後10年間で関係市町村が行う内水対策や土地利用施策と連携した本事業を実施し、同規模の降雨に対して、今回被害を受けた家屋や、主要施設の浸水被害ゼロを目指すものである。対策会議で上流域での河川整備計画の策定に向けた対策の充実と関係機関への要望活動に努めていきたい。



氾濫した一宮川（役場屋上から撮影）

(2) 台風による電柱、電線の損傷をなくすための整備について

問 議員

電柱付近の伐採整備の重要性が増している。整備を進めるにあたり森林所有者の同意や伐採、処分費負担等と難題が山積し、今までも進んでいなかったのが現状である。「森林環境譲与税基金」や、「重要インフラ施設周辺森林整備事業」を活用し、電力会社や森林整備団体と共に整備ができるか伺う。

答 町長

倒木の撤去に係る法的な定めはないので、町広報などを活用した森林の適正な管理について、啓発活動に努めていく。

また、森林環境譲与税などを活用した対策についても検討していきたい。

問 議員

大規模な災害により停電になった場合、電源車

の配備、連絡調整員の派遣も含め、電力会社と災害協定を結ばないか伺う。

答 総務課長

災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定があり、これらに関連して障害物除去、連絡調整員、電源車の配備について覚書の締結に向け進めている。

主な内容は、災害時の連絡体制の確保、相互協力の確認、停電や道路の状況等の情報共有、これらに基づいて円滑な復旧を進めるため、災害時の優先復旧の協定を結ぶものである。



昨年の台風15号による倒木により損傷した電線（山之郷地先）

2. 持続可能な農業の実現に向けて

問 議員

農業参入を目指す企業への支援について伺う。

答 町長

中規模から大規模農家への農地の集積を図ることが、これからの町農業の重要な施策になる。長柄町農業の維持発展のためには、法人にも重要な役割を担っていたことが重要である。しかしながら、法人は、その性格上、利益を生じさせなければならぬため、助成の効果が生じる前に、撤退してしまうことも、あり得る。まずは、ソフト面を充実させ側面から支援し、その中で、規模拡大のための助成を考えると、今後、必要な要件等を研究していきたい。



川嶋 朗敬 議員 (一問一答方式)

1. マイナンバーカードの効果的な独自利用について

問 議員

マイナンバーカード制度が開始され4年半が経過した。その間の現状分析や問題点など、住民にとっての取組み対応を伺う。

答 町長

専用タブレット(※マイナアシスト)を導入し申請手続きのサポートをしてきた。

※マイナアシスト・・・

顔写真の撮影を含む内容確認、オンライン申請までワンストップで行える端末。

問 議員

今後マイナアシストを住民にどのように広報していくか伺う。

答 税務住民課長

今月の広報に掲載し申請のお手伝いをする。

問 議員

窓口受付申請の簡略化並び自主的かつ主体的に、地域の特性に応じた独自利用を進めた時の効果を伺う。また、更なる効率化対策も聞く。

答 町長

住民の方々が各種手続きの際は、必ず申請用紙を書くこととなる。省略が出来ないか研究し全庁的に効率化でさるものを洗いだしていく。

問 議員

本町に、転入したいケースを踏まえ転入した際の申請書の枚数が何枚必要か伺う。

答 税務住民課長

お答えさせて頂きます。申請書の枚数は把握していない。

意見

申請書は14枚必要になる。

マイナンバーカード対応記帳台を設置し転入届や住民票や戸籍などの各種証明申請をマイナンバーカードで読み込ませ住民の利便性を図って頂きたい。

問 議員

マイナンバー活用による住民の利便性の向上を図る利用範囲拡大の検討施策を伺う。

答 町長

知恵を出し、国の動向を見て研究する。

問 議員

公務員はマイナンバーカードの取得が必須になっている。住民へ利用拡大のため、本町の職員の交付枚数率を伺う。

答 総務課長

職員は、ほとんどカードを持っていない。また、枚数率も分からない。

2. テレワーク導入による「オフィス」から「人」中心の働き方改革制度づくりについて

問 議員

職員数の減少と業務負担

の増加に伴う課題解決策を伺う。

答 町長

業務の効率化を図り、職員数を抑制しつつ必要な職員は確保したい。

問 議員

現行の育児・介護に係る休暇制度並び育児・介護による離職についての課題解決策を伺う。

答 町長

テレワークについて市町村での導入は厳しい。テレワークは、様々な効果が得られ理解できるが、導入可能な業務などを今後研究したい。

問 議員

職員の働き方改革を聞きたい。全ての職員は、※全体の奉仕者として、地方公務員法第30条(サービスの根本基準)に定められている。同法第31条のサービスの宣誓は、誰に対してするか聞きたい。

答 総務課長

町長に対して宣誓をする。

意見

公務員として職員の服務義務に従うことを、住民に申し宣言をする。

※全体の奉仕者とは・・・公務員は、特定の国民に奉仕するのではなく、国民全体の奉仕者として公共の利益増進に尽くさなければならない。

3. 新型インフルエンザ等特措法に伴う市町村行動計画並び事業継続計画について

問 議員

町民の生命と身体等を保護し生活の平穏を確保するため、国はインフルエンザ特措法に伴う市町村行動計画作成を条例で定めている。又行動計画を作成し議会に報告すると共に公表しなければならない。併せて事業継続計画(BCP)を伺う。

答 町長

非常時優先業務は、災害発生時の優先度を既に定めこれに準じ定めている。

意見

法に従い市町村行動計画を作成して頂き、新型ウイルスの蔓延に対し危機感を持って頂きたい。

第2回臨時会

令和2年長柄町議会第2回臨時会は、4月22日の1日間を会期として開催されました。
提出された議案等は、承認2件、議案3件ですべて原案のとおり承認、可決されました。

第2回臨時会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結 果			高橋智恵子	岡部弘安	柴田孝	川嶋朗敬	鶴岡喜豊	池沢俊雄	三枝新一	本吉敏子	月岡清孝	古坂勇人	山崎悦功	星野一成
		議決結果	賛成	反対												
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（長柄町税条例等の一部を改正する条例の制定について）	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（長柄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第1号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第2号	長柄町行政不服審査関係手数料条例及び固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第3号	令和2年度長柄町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

専決処分

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて
（長柄町税条例等の一部を改正する条例の制定について）

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて
（長柄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）

地方税法等の一部を改正する法律及び土地基本法等の一部を改正する法律等が、令和2年3月31日に公布されたことに伴い、長柄町税条例及び長柄町国民健康保険税条例について、一部を改正する条例を制定し、同日付けで専決処分をしたものです。

主な改正点は、長柄町税条例は所有者不明土地等に係る固定資産税の課題への対応、個人住民税では、未婚のひとり親に対する税制上の措置及び寡婦控除の見直し、軽量の葉巻たばこの課税方式の見直し等です。

長柄町国民健康保険税条例は、国民健康保険税の課税限度額の引上げと減額措置に係る軽減判定所得の算定において、軽減世帯の拡大を図るものです。

※承認第1号、承認第2号は会議規則第37条により一括議題としました。

条例の一部改正

議案第1号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告並びに千葉県人事委員会の給与に関する勧告に基づき、所用の改正を行うものです。

住居手当について、民間の住宅家賃の実情に鑑み、支給要件の下限を4,000円引き上げるとともに、支給金額の上限を、1,000円引き上げるものであり、令和2年度分から適用するものです。

議案第2号 長柄町行政不服審査関係手数料条例及び固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律」が、「情報技術を活用した行政の推進等に関する法律」に、改正されたことに伴う引用条文の条ずれによるものです。

補正予算

議案第3号 令和2年度長柄町一般会計補正予算（第1号）

予算現額に、7億9,506万5千円を追加し、補正後の予算総額を43億5,806万5千円とするものです。主な内容は、昨年の一連災害により被災した公共施設の復旧経費によるものです。

第3回臨時会

令和2年長柄町議会第3回臨時会は、5月8日の1日間を会期として開催されました。

提出された議案等は、承認2件、議案1件ですべて原案のとおり承認、可決されました。

第3回臨時会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結 果			高橋智恵子	岡部弘安	柴田孝	川嶋朗敬	鶴岡喜豊	池沢俊雄	三枝新一	本吉敏子	月岡清孝	古坂勇人	山崎悦功	星野一成
		議決結果	賛成	反対												
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（長柄町税条例の一部を改正する条例の制定について）	原案承認	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度長柄町一般会計補正予算（第2号））	原案承認	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第1号	令和2年度長柄町一般会計補正予算（第3号）	原案可決	10	0	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

専決処分

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて （長柄町税条例の一部を改正する条例の制定について）

地方税法等の一部を改正する法律が、令和2年4月30日に公布されたことに伴い、長柄町税条例について一部を改正する条例を制定し、同日付けで専決処分をしたものです。

主な改正点は、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置です。

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて**(令和2年度長柄町一般会計補正予算(第2号))**

予算現額に、6億8,457万円を追加し、補正後の予算総額を50億4,263万5千円としたものです。

主な内容は、令和2年4月20日に「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が閣議決定され、「特別定額給付金事業」が実施される運びとなったことから、当該事業に係る経費を計上し、5月1日付で専決処分したものです。

補正予算**議案第1号 令和2年度長柄町一般会計補正予算(第3号)**

予算現額に、2,355万円を追加し、補正後の予算総額を50億6,618万5千円とするものです。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている町内の子育て世帯並びに中小企業等に対し、給付金を支給するものです。

新型コロナウイルス感染症予防のため傍聴席は制限させていただきますのでご理解ご協力をお願いします

次回定例会は9月10日(木)の予定です。
議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて
公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局まで
ご連絡いただければ幸いです。



問い合わせ先 議会事務局 ☎35-2438

入札結果

入札の結果をお知らせします。

事業名 町道1006号線道路災害復旧工事(道第196号)
対象箇所 長柄町山之郷地先
入札日 7月3日
契約金額 8,250,000円
契約業者 (有)黒須商会

事業名 町道1010号線道路災害復旧工事(道第197号)
対象箇所 長柄町山之郷地先
入札日 7月3日
契約金額 11,770,000円
契約業者 (株)三橋土木

事業名 長柄町農業集落排水事業 機能診断・最適整備構想策定業務
対象箇所 長柄町刑部外2地先
入札日 7月3日
契約金額 5,731,000円
契約業者 千葉県土地改良事業団体連合会

事業名 町道1297号線道路災害復旧工事(道第199号)
対象箇所 長柄町山根地先
入札日 7月3日
契約金額 33,000,000円
契約業者 中部興産(株)

事業名 常温合材の単価契約
対象箇所 長柄町役場
入札日 7月8日
契約金額 880円
契約業者 ニチレキ(株) 千葉営業所

事業名 日吉小学校トイレ改修工事
対象箇所 長柄町長富地先
入札日 7月15日
契約金額 9,977,000円
契約業者 鶴岡工務店

事業名 町道1267号線道路災害復旧工事(道第198号)
対象箇所 長柄町山根地先
入札日 7月17日
契約金額 17,270,000円
契約業者 (株)三橋土木

事業名 町道1015号線測量業務
対象箇所 長柄町山之郷地先
入札日 7月28日
契約金額 3,080,000円
契約業者 エイワン測量(有)

事業名 新公民館建設に伴う土質調査業務
対象箇所 長柄町桜谷690番地
入札日 7月28日
契約金額 2,860,000円
契約業者 関東天然瓦斯開発(株)

問い合わせ先 総務課 行政管財係 ☎35-2111